



ひよこぐみだより



尚徳福祉会 とちょう保育園

残暑がまるで嘘のように日ごとに秋めいて爽やかな季節になりました。

散歩に行くことを楽しみにしている子どもたちは、歩いたり小走りをしたりして玄関に向かっています。低月齢児は、バギーに乗り、動物の鳴き声や葉の音等に興味を示し、お目めをクリクリと動かしています。また、高月齢児は、靴を履けた嬉しさから“歩きたい”という意欲が見られ、「よいしょ、よいしょ」と言いながら楽しそうに歩いています。

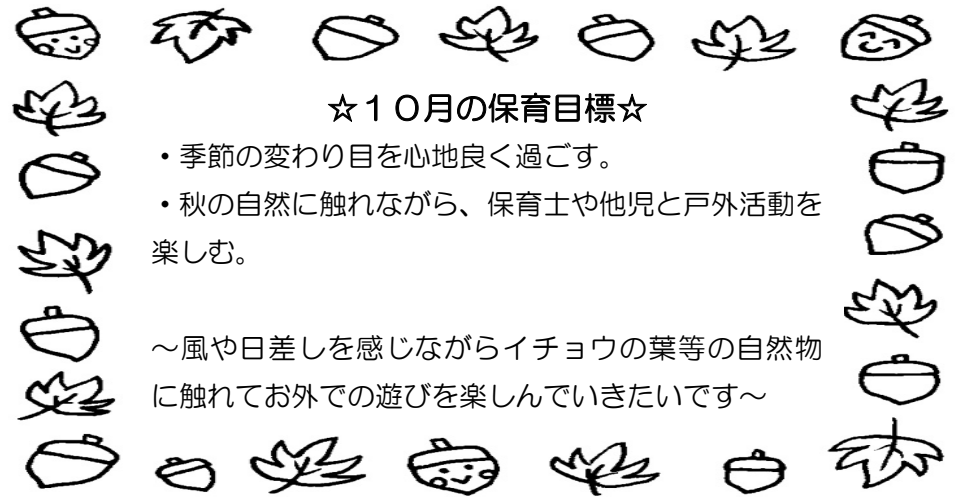
歩きたい気持ちを大切に、満足するまで歩いて自然物を発見していきたいです。



☆かき氷☆

かき氷のシロップを手形で表現しました。ピンク・青・緑・オレンジの色の中で子どもたちに「どの色がいい？」と聞くと、「これ！」と指差して1色選びました。画用紙の上に“ペタッ”とした瞬間、自分の手形を見て喜んでいました。楽しかったようで何度も「もっかい」と言って手形のスタンプをしないと伝える姿が見られました。

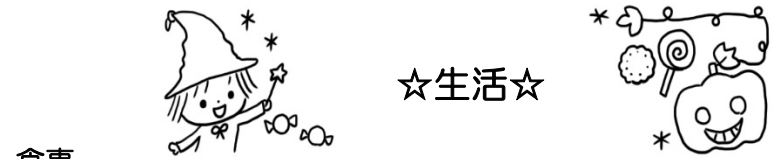
4月からの手形の作品と比べると、大きくなった手形を見て、“すくすく成長しているなあ”と感じます!!これからもたくさん感触あそびをしながら楽しく作品づくりをしていきたいです。



☆10月の保育目標☆

- ・季節の変わり目を心地良く過ごす。
- ・秋の自然に触れながら、保育士や他児と戸外活動を楽しむ。

～風や日差しを感じながらイチョウの葉等の自然物に触れてお外での遊びを楽しんでいきたいです～



☆生活☆

食事

座位が取れるようになり、箱椅子から子ども用の椅子に移行してきています。リングスプーンや手づかみで意欲的に食べ、“自分で食べたい”気持ちの表れが見られるようになりました。座って食べる楽しさが分かるようになり、食事以外でも椅子に座りたい気持ちが見られているので、ご家庭でも椅子を用意していただき、子どもたちと楽しく食事をしてみてはどうでしょうか。一緒に食事をする事で心の成長につながっていきます！

睡眠

午前寝と夕寝をすることが減り、お昼寝を少しずつ一定時間寝られるようになってきています。布団に横になりながら保育士にお腹や背中をなでたりトントンをしたりしてもらうちに気持ち良さそうに眠っています。1歳を過ぎ、体力がついてきたので、午前寝と夕寝の時間が減り、お昼寝をぐっすり寝られる赤ちゃんから乳児への生活リズムになってきているひよこぐみさんです。